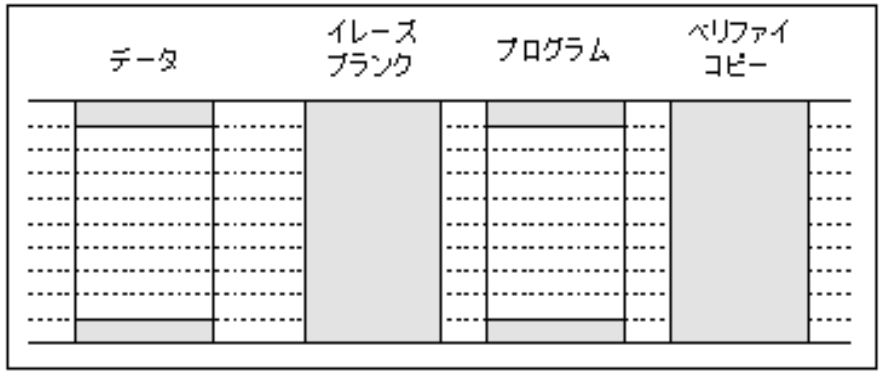
機能紹介 - Multi PAE [M1895,M1940,M1950]

デバイスへの高速書込み手段として、書込みの必要な部分に対してのみ書込みを行う機能をご紹介します。
【Multi PAE：マルチピーエーイー】
Multi PAE機能はセクターブロックごとにデータを検査し、書込みが必要なブロックに対してのみ書込みを行う機能です。
モード設定時に自動でデータをスキャンし、書込みの必要なブロックのみをブロック情報として記録します。
これにより、データ占有率に応じた書込み時間の短縮が期待できます。
使用するデバイスが大容量で、書き込みを行わないブロックが多いほどMultiPAEの効果が大きくなります。

Multi PAE書込み　ー　データのあるブロックのみ書込みを行います。



実測データ：256Mbit　Flashのプログラムの時間
データ　　：先頭ブロック2Mbit、最終ブロック2Mbit
　　合計4Mbit
通常書き込み　　：約53秒
MultiPAE使用時：　約3秒
プログラマ　　：M1895
※）イレーズ、ブランク、ベリファイの時間は含まれていません。

モード設定時にセクターブロックで区切られた範囲に有効なデータがあるかを検査し、データのあるブロックに対してのみ書込みを行います。イレーズ・ブランク・ベリファイ・コピーは全ブロックに対して行われます。